

2023年度ギャップイヤープログラム (ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ) 募集要項

小樽商科大学 ギャップイヤー推進室

本学の「ギャップイヤープログラム」とは、入学前に外国の大学等において一定期間学習する機会を与え支援することにより、グローバルな視野及び自主的な学習態度を涵養するものです。

本プログラムでは、グローバル総合入試合格者の中で、特に意欲と英語力がある方を、2023年5月から12月までの2セメスターの期間、ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ(KCC)へ派遣します。

本プログラムに参加した場合、本学への入学は2024年4月となります。

社会のグローバル化が進む中、外国語能力を身につけ、世界の人々と適切にコミュニケーションを取ることが必要不可欠な要素となっており、本プログラムへの参加は、異文化理解や語学能力を高め、国際感覚を養う上で、貴重な経験ができるものです。多くの方の応募を心よりお待ちしております。

1. 派遣先及び期間(日時は全て予定):

ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジ(米国・ホノルル市)
2023年5月22日～12月15日(2セメスター、30週間)

ただし、新型コロナウイルス感染症等の影響で、5月に渡航できない場合は、以下の期間で1セメスターの派遣を検討します。

【1セメスターの場合】
2023年8月21日～12月15日(17週間)

上記日程は、2セメスター、1セメスターとも予定です。実際の派遣期間及び授業期間は、若干前後する可能性があります。

2. プログラム概要:

参加者は派遣先大学において、語学力向上のための授業、及び語学以外の専門科目を履修します。詳細は「ギャップイヤープログラムの概要」を参照してください。

3. 募集対象者:

2023年度グローバル総合入試合格者のうち、本学ギャップイヤープログラムに参加する意欲があり、2024年度に本学の入学を希望する方

4. 募集人数:

最大5名

5. 必要経費概算:

必要経費は2セメスターの場合、概算で、360万円、(1セメスターの場合、概算で200万円程度)です。(1US\$=139円で計算した場合。)

(2セメスターの場合)

| 現地で発生する費用 | 費用概算(US\$) | 円建て概算 |
|----------------------------------|------------|-----------|
| 授業料等(夏・秋セメスター各12単位、計24単位) | 8,280 | 1,150,920 |
| 事務手数料(入学審査料25ドル含む) | 165 | 22,935 |
| ホームステイ(5/3-12/24の34週間。朝・夕食付きの場合) | 11,000 | 1,529,000 |
| 教材費(2セメスター) | 1,350 | 187,650 |
| 交通費(2セメスター) | 450 | 62,550 |
| その他個人出費(2セメスター) | 2,742 | 381,138 |
| 合計 | 23,987 | 3,334,193 |
| 航空賃(概算) | | 180,000 |
| 全体費用 | | 3,514,193 |

(1セメスターの場合)

| 現地で発生する費用 | 費用概算(US\$) | 円建て概算 |
|----------------------------------|------------|-----------|
| 授業料等(秋セメスター12単位) | 4,140 | 575,460 |
| 事務手数料(入学審査料25ドル含む) | 165 | 22,935 |
| ホームステイ(8/2-12/24の19週間。朝・夕食付きの場合) | 6,500 | 903,500 |
| 教材費(1セメスター) | 675 | 93,825 |
| 交通費(1セメスター) | 225 | 31,275 |
| その他個人出費(1セメスター) | 1,371 | 190,569 |
| 合計 | 13,076 | 1,817,564 |
| 航空賃(概算) | | 180,000 |
| 全体費用 | | 1,997,564 |

(上記以外に学研災付帯海外留学保険加入費用(2セメスター9万円程度、1セメスター5万円程度)は自己負担となっています。その他パスポートの取得費用・予防接種費用等は含まれません。)

6. 奨学金:

参加者には、「小樽商科大学教育振興基金」より授業料・滞在費等を補助する目的で「1名当たり 50 万円～100 万円(参加人数により変動)」の奨学金を支給します(返還不要、ただし本学に入学しない場合は全額返還)。

したがって、「5. 参加費用概算」の費用から、この奨学金を引いた金額が、自己負担費用となります。なお、同奨学金受給者には、プログラムの評価・改善のため、毎月プログラムのレポートを提出していただく予定です。なお、奨学金の支給については、出発前を予定しております。

7. 申込方法:

グローバル総合入試合格者で、入学願書の「ギャップイヤープログラムに参加を希望する」欄にチェックした希望者に対し、国際交流室より、電子メールにて連絡します。応募者は、以下(1)～(4)の書類を「9. 申込期日」までに、入学手続書類に同封して提出してください。ただし、入学料については納付しないで、ギャップイヤープログラムへ採用されなかった場合に備え、入学料免除・徴収猶予願を入学手続書類と一緒に必ず提出願います。

- (1)ギャップイヤープログラム申請書(別紙1)
- (2)誓約書(別紙2)
- (3)入学猶予願(別紙3)
- (4)志望理由書(A4で1枚。英語で記述すること。様式は任意ですが、手書きは不可。パソコン等で作成して印刷すること。)

その他、参加が決定した場合は、後日、健康診断書を提出願います。(4月に行われる学内の健康診断を受ける者は不要。受けない場合のみ、本学保健管理センターへ相談の上、外部病院等で受診し、提出してください。)

8. 提出先:

教務課入試室(入学手続き書類に同封して郵送又は持参してください。)

※ギャップイヤープログラムについては、学生支援課国際交流室(末尾の「お問い合わせ窓口」参照)へ直接お問い合わせください。

9. 申込期日:

2022年12月16日(金)

※グローバル総合入試の入学手続き期間の最終日となります。

10. 選考方法:

志望理由書(英語)、面接試験及び英語力等の学業成績を総合的に判断の上選考します。

(面接試験日)

2022年12月21日(水) 9:00から17:00の間に、Zoomによりオンラインで行います。

※事前の Zoom の接続テストを12月19日(月)18:00から19:00に行います。

11. 採用者決定:

2023年1月12日(木)(予定)

選考結果については、本人に直接連絡します。

※選考の結果、不採用となった場合は、2023年4月に入学します。

12. 単位認定:

事前事後の学修を含め、ギャップイヤープログラムに参加することにより、本学授業科目「外国事情」の単位を取得できます。

ハワイ大学カピオラニコミュニティカレッジで履修する科目は、審査の上、本学の単位として認定することができます。ただし、審査の結果によっては、一部の科目が単位認定不可となる場合や、認定された単位が卒業所要単位に算入されない場合もあります。

(8月出発となった場合、4月～7月までの期間、本学「ギャップイヤープログラム履修生」として、本学の授業科目を合計20単位まで履修することができます。(下記「13. 注意事項」③を参照願います。詳細は、採用後、説明します。)

13. 注意事項:

- ① 本プログラムに参加する場合、保護者(保証人)からの同意が必要です。
- ② 採用者の入学時期は、2024年4月となります。
- ③ 採用者は、2023年度中、本学では「ギャップイヤープログラム履修生」という身分になり、出発までの期間、英語力やコミュニケーション能力、大学での学び方について基礎知識を身につけるための授業などを履修してもらいます。なお、ギャップイヤープログラム履修生にかかる授業料、入学料、検定料はかかりません。
- ④ 本学の入学料、授業料は、2024年に納付いただきます。納付方法については、採用決定後に案内します。
- ⑤ 2024年度に本学を入学辞退する場合は、「6. 奨学金」を全額返還していただきます。
- ⑥ 感染症の世界的な流行拡大や天災地変、現地情勢不安等、予期せぬ事態により、本学がプログラムの実施が困難と判断した場合には、予告なくプログラム内容を変更する、あるいは中止とする可能性があります。
- ⑦ 本プログラムの効果測定のため、参加者は出発前と帰国後に必ずTOEFL等のテストを受験していただきます(受験費用は自己負担となります)。

- ⑧ 米国に到着前後に予防接種が必要となりますが、幼少時から現在まで接種済みのワクチン等について母子手帳などで事前確認が必要です。
- ⑨ 渡航のための航空券等旅行手配は、参加者各自で行っていただきます。ただし、旅行経路については日本とハワイの往復のみとし、プログラム前後に個人的な旅行(国内外問わず)を付加することはできません。
- ⑩ 学生教育研究災害傷害保険(学研災)付帯海外留学保険(有料)及びリスクサポートサービス(有料)に必ず加入していただきます。
- ⑪ 以上については志望理由書及び面接試験においても、内容を確認いたします。

お問い合わせ窓口：
学生支援課国際交流室
TEL：0134-27-5262
E-Mail：inljimu@office.otaru-uc.ac.jp